



新本っ子

学校通信 No. 5 2
令和4年3月発行
新本小学校

【学校教育目標：豊かな人間性を持ち、実践力のある子どもを育成する】 令和4年3月22日

新 自分で考える子 **本** 本気で取り組む子 **義** きまりを守る子 **民** みんな仲良く元気な子

6年生12名 まなびやを巣立つ【卒業証書授与式】

18日(金)に6年生12名が卒業していきました。12名は6年間の様々な思い出に包まれ、保護者の皆様、在校生、教職員に見守られて巣立っていきました。

卒業証書授与式では、卒業生の凜とした態度、気持ちを込めた呼びかけや歌など、どれも素晴らしいものでした。その姿には6年間の大きな成長を感じることができました。慣れ親しんだ学び舎(まなびや)を巣立ち、中学校に羽ばたいていく卒業生には、楽しいことも苦しいことも、いろいろなことが待ち受けているかもしれませんが、どの子も自分の夢や希望に向かってがんばってほしいと願うばかりです。



在校生もお世話になった卒業生を見送るため、厳粛な式にふさわしい態度で式に臨み、たいへん立派でした。新年度からも新本小学校のよき伝統を引き継ぎ、更に素晴らしい学校へと発展させるべく、協力して頑張ってくれることと大いに期待しています。卒業式の校長「はなむけの言葉」では、次のようなことを話しました。

～「今」という時間を大切に～

(前略) さて、卒業に当たり皆さんに「今」と言う言葉を贈ります。赤ちゃんからお年寄りまで、全ての人々に平等に与えられているものはなんでしょう。

それは、時間です。1時間は60分、1日は24時間。この時間は、誰が変えようとしても変えることはできないものです。どんな過ごし方をしても一日は一日。だからこそ、「今」という時間を大切にしてほしいと思います。「今から、何をするのか」「今、何をしているのか」「今、何をしたのか」を考え、目にふれ、耳に聞こえ、体を感じる全てのものから素直に学んでください。そして、人と人とのかかわりを大切にし、自分を磨き、夢と希望に満ちた未来へと力強く進んでください。期待と希望に胸膨らませている中学校生活。楽しいこともたくさんあるでしょう。また、時には悔しくてつらい思いをすることもあるでしょう。楽しいことは、自分を励まし生きる元気と自信を与えてくれます。つらい出来事は、考え方を変えれば、自分を強くし、心を広く育ててくれます。前を向いて、ゆっくり、確実に前進していくことを願っています。(後略)